

令和6年10月20日
釧路地方気象台

雌阿寒岳の初冠雪について

本日(10月20日)、雌阿寒岳(標高1499m)の初冠雪を観測したのでお知らせします。

これは、平年(10月17日)と比べ 3日遅く、昨年(10月22日)より2日早い観測となりました。

《参考》

- | | | |
|----------------|--------|--------------|
| ・ 初冠雪の平年値 | 10月17日 | |
| ・ 昨年の初冠雪 | 10月22日 | |
| ・ 初冠雪の最早(最も早い) | 9月11日 | 1968年(昭和43年) |
| ・ 初冠雪の最晩(最も遅い) | 11月15日 | 2011年(平成23年) |

※観測開始は1913年(大正2年)

○初冠雪の観測について

「初冠雪」とは、夏が終わった後、気象官署から見て山頂付近が初めて積雪などで白く見えることをいいます。

「雲がかかっている」「視程が悪い」等の理由で、釧路地方気象台から雌阿寒岳が見えないときは初冠雪とはなりません。

問合せ先：釧路地方気象台 電話 0154-31-5110